

小5算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 76.7%

ねらい：これまでに学習した計算方法の定着度を問う。

分析と対策：(1)計算の順番に注意して計算しましょう。(2)～(6)小数点の位置に気をつけて、筆算をていねいに書くようにしましょう。(7)(8)分母の数が同じ分数のたし算・ひき算は、分子の数をたし算・ひき算します。

2 小数・分数 69.5%

ねらい：小数や分数のしくみについて、定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)0.001が10個で0.01、100個で0.1、1000個で1です。(2)分数の大きさをくらべるとき、分母が同じ場合は、分子が大きいほど大きく、分子が同じ場合は、分母が小さいほど大きくなります。(3)数直線の1目もりがいくつを表すかをまず求めます。(4)小数を $\frac{1}{10}$ にすると、小数点は左に1つずれ、10倍すると、小数点は右に1つずれます。

3 大きな数、およその数 48.0%

ねらい：大きな数とおよその数についての定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)大きな数は、一の位から4けたずつ区切って読み取ります。(2)10倍すると位は1つ上がり、100倍すると位は2つ上がり、…となります。(3)「近い数」は、その数より大きい場合だけではないので注意しましょう。(4)四捨五入^{ししごごにゅう}では、どの位の数を切り上げたり切り捨てたりするのかに注意しましょう。

4 角の大きさ、面積、四角形 47.5%

ねらい：角の大きさや面積の求め方、特別な四角形の性質についての定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)平行な直線に別の直線が交わった図では、等しい大きさの角ができます。(2)平行四辺形やひし形の特ちょうを、もう一度まとめておきましょう。(3)複雑な形をした図形の面積は、分けて求めたり、大きな図形の面積から余分なところの面積をひいて求めます。

5 変わり方・比例 90.0%

ねらい：表や式を利用して、比例する数の変わり方やその求め方を問う。

分析と対策：(1)○にあてはまる数が2倍、3倍、…になるごとに、△にあてはまる数も2倍、3倍、…になっていることから、△は○に比例しています。(2)△が○に比例するとき、○と△の関係を表す式は、 $\Delta = \text{きまった数} \times \text{○}$ と表せます。この式の○や△に表から読み取った数をあてはめて、決まった数を求めます。(3) (2)で求めた式の△に48をあてはめて、○にあてはまる数を求めます。

6 直方体と立方体 30.8%

ねらい：直方体や立方体の面や辺の関係、体積の求め方を問う。

分析と対策：(1)垂直^{すいちよく}や平行になる辺と辺、辺と面、面と面について、いろいろ調べてみましょう。(3)展開図^{てんかいず}で等しい長さの辺には同じ記号をつけるなどして、もとの直方体のたて、横、高さにあたる長さが何cmになるか求めましょう。

全体の平均点は62.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。